

(注) 1 「年」は日本の元号で記載する。

2 履歴事項は、古い年代のものから漏れなく記載する。例えば、学歴については、転校、中途退学、卒業の学部等についても記載し、職歴については、勤務先だけでなく、担当した職種についても記載する。

また、身分関係については、父母の死亡、事実婚についても記載する。

3 用紙が不足するときは、同一用紙を用いて記載する。

4 この画面は、申請者ごとに作成するが、15歳未満は不要である。